

2026年2月27日  
株式会社新日本科学

<https://snbl.com>

(証券コード:2395 東証プライム)

## CDP2025 サプライヤーエンゲージメント評価で「A-」スコアを獲得

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、環境分野で高い影響力のある国際的な非営利団体 CDP が 2025 年に実施した「サプライヤーエンゲージメント評価（SEA）」<sup>(注)</sup>において、昨年の「B」スコアから一段階向上し、上位 2 番目の「A-」スコアを獲得しました。これにより、当社のサプライチェーンにおける気候変動対策への取組みが、国際的に高く評価されたこととなります。

(注) CDP サプライヤーエンゲージメント評価（SEA）とは、CDP の気候変動質問書（完全版）に回答した企業を対象に、「ガバナンス」「目標設定」「スコープ3 排出量の把握と管理」「リスク管理プロセス」「サプライヤーとのエンゲージメント」の 5 つの観点から点数化され、総合評価されます。

「サプライヤーエンゲージメント評価」は、CDP が毎年実施する気候変動に関する質問書への回答内容をもとに、サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の把握・削減に向けた取組みや、サプライヤーとの協働状況などを評価するものです。評価結果は「A」から「D-」までのスコアで示され、今回当社が獲得した「A-」は上位評価に位置づけられ、サプライヤーエンゲージメントに関する取組みが高い水準にあることを示しています。

当社は「環境、生命、人材を大切にできる会社であり続ける」と掲げた理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」というスローガンのもと、企業の持続的成長にはサステナビリティの推進が重要であることを認識し、経済的利益と社会的利益を一体として創出してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ】  
(株)新日本科学 IR広報統括部  
TEL: 03-5565-6216  
E-mail: [ir@snbl.com](mailto:ir@snbl.com)